

会議結果

次の附属機関等の会議を下記のとおり開催した。

附属機関等の名称	令和5(2023)年度第3回みよし市保健対策推進協議会		
開催日時	令和6(2024)年3月8日(金) 午後1時30分から午後2時30分まで		
開催場所	みよし市役所2階 201会議室		
出席者	(会長)桜井充、(委員)清水美代子、田代和久、石川邦子、藤田一良、加藤隆茂、杉原孝子 (事務局) 加藤こども未来部長、水野こども未来部次長兼こども政策課長、鈴木こども相談課長、藤森保険健康課長、小野田保険健康課主幹、野々山保健師長、中川保健師長、関根保健師長		
次回開催予定日			
問合せ先	こども相談課 担当者名 関根 電話番号0561-76-5310 ファックス番号0561-34-4379 メールアドレスsoudan@city.aichi-miyoshi.lg.jp		
下欄に掲載するもの	・議事録全文 ・議事録要約	要約した理由	
審議経過	<p>1 あいさつ</p> <p>【事務局加藤こども未来部長】あいさつ</p> <p>【事務局鈴木こども相談課長】 (資料の確認)</p> <p>【桜井会長】あいさつ</p> <p>【事務局こども相談課長】 それでは議事に入らせていただきます。議事の進行につきましては桜井会長にお願いします。</p> <p>【桜井会長】 (本日の出席委員は7名、会議は成立)</p> <p>2 議題</p> <p>(1) 健康みよし21(第2次計画)について</p> <p>【桜井会長】それでは議題に従いまして、議事を進めて参ります。議題(1)健康みよし21(第2次計画)について、事務局より説明をお願いします。</p> <p>【事務局野々山】 (健康みよし21(第2次計画)について説明)</p> <p>【桜井会長】ただいまの事務局の説明について、ご意見ご質問がございましたらお願いします。</p> <p>【藤田委員】アンケートは毎年違う人をお願いしていますか。</p>		

【事務局野々山】市民を無作為で抽出してお願いしています。中間評価と最終評価は同じ人に回答していただいていません。

【藤田委員】同一の人に聞いて経年変化を確認したほうが、精度が高いのではないのでしょうか。二年ほど同じ人に聞いて変化を見ることで、対策の効果が分かりやすくなるのではないのでしょうか。

【桜井会長】このアンケートはかなり多くの方に回答いただいていますよね。

【事務局野々山】無作為で20歳以上の人は1,300人、65歳以上の人は700人を抽出し、その中で回答いただいた人が今回の最終評価の結果になっています。

【桜井会長】これだけ多くの方にもう一度答えていただくのは、現実的に難しいと思います。あと、同一の人に限定した場合と全体数でみた評価がどのような意味があるかは、別問題だと思いますがどうでしょうか。

【石川委員】同一の方に対して、対策前対策後の調査を行うとバイアスがかかってしまうのではないですか。

【桜井会長】なので無作為抽出の方が平均化された結果が得られるということですね。

【藤田委員】では、対策の効果等を見るのではなくて、毎回新しい評価になるということですか。

【石川委員】これは個人がやるかやらないかではなくて、市全体の評価なので、無作為で抽出して経過を見ることは意味のある調査だと思います。

【桜井会長】まず、この調査人数で同一の人に行うことができるかどうかというところが問題だと思います。そして、その人の変化分かるかどうかというのはありますけれども、限られた人の変化しか分からないとも言えます。個人的な意見としては、調査の件数が多いほど標準的な結果が出るとは思いますけどどうでしょうか。

【加藤部長】回収率について、毎回回答していただける方もいるとは思いますが、同一の人に出しても必ず毎回回答してくださる方ばかりではないと思うので、全く同一の人の結果を得るのは難しいと思います。ただ言われた通り、同一の人に答えてもらった方が効果はわかると思いますのでまた検討させていただきたいと思います。

【桜井会長】ではこのようなご意見があったということで、検討してください。同一の人にお問い合わせしたら回答者はどのくらい減るのでしょうかね。

【藤田委員】減る可能性もあるんですね。

【桜井会長】必ず減るでしょう。

【加藤委員】地域を限定して、そこだけにアンケートを出すというのはできないのでしょうか。そこで経過を確認してから全体で行う等、一点集中型で行うのはどうですか。

【加藤部長】実験的に地域限定でやってみる等できることはあるかと思いますので検討します。

【杉原委員】この報告書は市民に公表することになりますか。

【事務局野々山】はい。

【杉原委員】そしたら13ページの「一日の野菜摂取量」についてのアンケート結果について、全体的にやや少ない傾向があります。ここに「一日の野菜摂取量の目安は350g」と記載があると、このアンケートの意図が伝わりやすいのではないかと思います。

【桜井会長】では細かい修正は事務局にお任せするとして、本協議会においてこれは承認ということによろしいでしょうか。承認で賛成の方は挙手をお願いします。では、全員賛成で承認ということをお願いいたします。

それでは、続きまして議題2「みよし市自殺対策計画について」事務局より説明をお願いします。

【事務局中川】

(みよし市自殺対策計画について説明)

【桜井会長】ただいまの事務局の説明について、ご意見ご質問がございましたらお願いします。

【石川委員】ゲートキーパーについて特別な研修や資格は必要ないと記載されていますが、こどもや高齢者と関わる人がゲートキーパーになってもらう必要があると思います。人数だけではなく、実働も大事だと思うので、誰でもいいというのではなく、児童クラブや介護等の仕事をしている人数を評価にしたほうがいいのではないのでしょうか。

【桜井会長】研修はやっているのではないのでしょうか。

【事務局中川】はい。研修は年に1回開催しており、その中で関連機関にも周知しています。年々関係者の登録も増えており、来年度以降も高齢者の従事する方にも知識をつけていただきたいと思っています。

【石川委員】では誰でもいいというわけではなく、関係機関には声をかけているということですね。

【事務局中川】はい。包括支援センターやケアマネジャー等も対象になってくると思いますので、次年度以降の計画の中で取り入れていきたいと思っています。もちろ

ん、一般の市民の方でも関心をお持ちいただいた方にも参加していただきたいと思っています。

【桜井会長】 他にご意見がなければ本協議会において、これは承認でよろしいでしょうか。では、全員賛成ということでよろしくをお願いします。

では、その他のことについて何かありますか。

【桜井会長】 以上で、本日予定されておりました議事についての審議は全て終了いたしました。委員の皆様には、長時間にわたり慎重な審議を賜り、誠にありがとうございました。

それでは、会議の進行を事務局にお返しします。

【事務局鈴木】 ありがとうございました。以上で令和5(2023)年度第2回みよし市保健対策推進協議会を終了いたします。せっかくですので、何か本市の保健行政に何かご意見ありますか。

【石川委員】 スクールカウンセラーについて、必要な時に動けるような体制になっていますか。今必要な時に待ち時間があるとよくないと思うのですが。

【加藤部長】 いろんな事情を抱えた子どもたちが増えてきている状況で、スクールカウンセラーは充足していないというのが現状です。本市の教育委員会としても少しずつ充足していこうとしており、専門職になるので退職教員等に勉強してもらい、力になってもらいたいという方向で動いています。相談したい子どもたちは増えているので、3週間から1か月待ちという状況です。その中でもすぐに対処する必要がある案件もありますので、スクールカウンセラーだけではなく先生や指導主事などが話を聞きながら専門部門につないでいるという話を聞いています。成り手や予算の関係等で各校に一人ずつ配置という計画ですが、実現できていないのが現状です。また、担当部署にもこのような意見があったことは伝えておきます。ありがとうございます。

【桜井会長】 カウンセラーはどこから派遣されていますか。

【加藤部長】 基本的には、学校のことなので県から派遣されていますが、それを待っていると事件等につながってしまうこともありますので、市の教育委員会が対応していることもあります。

【鈴木課長】 では、お時間いただきありがとうございました。今年度は以上となりますので、また来年度以降よろしくをお願いします。

